〔例題１〕　日本における外国人旅行者による観光に関する次の記述ア～エのうちには妥当なものが二つある。それらはどれか。

ア．コロナ禍以前の2019年における訪日外国人旅行者数は，日本人海外旅行者数を上回っていた。

イ．コロナ禍以前の2019年における訪日外国人旅行者数を国・地域別に見ると，東アジア諸国からの旅行者を中心とするアジアからの旅行者が全体の半分以上を占めていた。

ウ．コロナ禍以前の2019年における外国人延べ宿泊者数を都道府県別に見ると，最も多かったのは北海道であり，次いで沖縄県，東京都の順であった。

エ．今後，訪日外国人旅行者数の本格的な回復が見込まれるため，観光を専門的に取り扱う新たな省庁として観光庁を設置することが現在議論されている。

１．ア，イ

２．ア，エ

３．イ，ウ

４．イ，エ

５．ウ，エ

【正答：１】

〔例題２〕　窒素N２と水素H２を反応させるとアンモニアNH３を作ることができる。

この反応に関する次の文中のア，イに入るものがいずれも正しいのはどれか。

N２とH２からNH３ができる反応は次の反応式で表される。

ア

したがって，1molのN２が反応したときに生じるNH３は， イ 　molである。

ア イ

1. N２＋H２→NH３ 1

2. N２＋3H２→2NH３

3. N２＋3H２→2NH３ 　　 2

4. 3N２＋H２→4NH３

5. 3N２＋H２→4NH３

　【正答：３】

〔例題３〕　同じ大きさの立方体４個を貼り合わせた図Ⅰ～Ⅲのような立体を，面Ａと

面a，面Ｂと面ｂ，面Cと面cがそれぞれぴったり合わさるように組み合わせ，最後に，同じ立方体を４個貼り合わせた立体をもう一つ組み合わせたところ，直方体になった。

このとき，最後に組み合わせた立体はどれか。

A

B

C

b

a

c

図Ⅰ 図Ⅱ 図Ⅲ

1 ． 2 ． 3 ．

4 ． 5 ．

【正答：１】

〔例題４〕 人権に関する記述として, **誤っている**のはどれか。

1.　大阪府は，人種又は民族を理由とする不当な差別的言動，いわゆるヘイトスピーチを

解消するために，毎年11月を「大阪府人種又は民族を理由とする不当な差別的言動の

解消の推進に関する条例」の啓発月間と定め，条例の周知啓発活動などを行っている。

2.　大阪府では，個人情報を安全かつ適正に取り扱うためのルールとして「大阪府個人情

報の保護に関する法律施行条例」を施行し，府の実施機関が保有する個人情報について開示請求権や訂正請求権を保障しているが，利用停止請求権は保障していない。

3.　2016年に施行された「部落差別の解消の推進に関する法律」は，現在もなお部落差別

が存在するとともに，情報化の進展に伴って部落差別に関する状況の変化が生じてい

ることを踏まえ，部落差別のない社会を実現することを目的としている。

4.　大阪府では，「大阪府性的指向及び性自認の多様性に関する府民の理解の増進に関す

る条例」を施行し，性的マイノリティ当事者が社会において自分らしく生きることを

支援することを目的として，パートナーシップ宣誓証明制度を実施している。

5.　1948年に国連総会において採択された「世界人権宣言」は，自由権や参政権，社会権

などが規定されており，この宣言の考え方は世界各国の憲法や法律に取り入れられ，

世界各国に強い影響を及ぼしている。

【正答：２】